

フューエルシステム (1G-FE)

フューエルシステム	FU-1
機能点検	FU-1
フューエルインジェクタ ASSY	FU-3
構成図	FU-3
脱着	FU-4
フューエルプレッシャー レギュレーター ASSY	FU-6
構成図	FU-6
脱着	FU-7

変更概要

1G-FEエンジンの改良により、マークII、チェイサー、クレスト修理書/追補版(品番62187、1997年8月発行)の内容から次の項目を変更しました。

1. フューエルシステム
 - 機能点検
2. フューエルインジェクタ ASSY
 - 構成図
 - 脱着
3. フューエルプレッシャーレギュレーター ASSY
 - 構成図
 - 脱着

MEMO

フューエルシステム

FU058-01

機能点検

1. 燃料流出防止作業

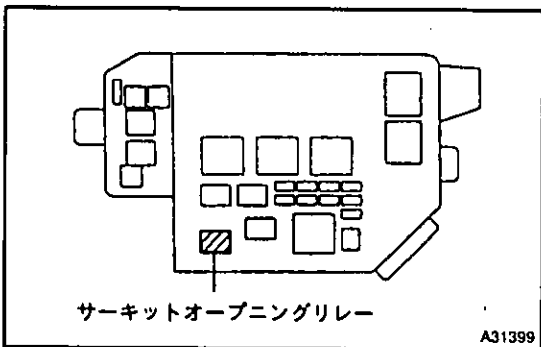
<注意>

- 燃料系部品取りはずし前に必ず燃料流出防止作業を行う。
- 燃料流出防止作業後もフューエルラインに若干残圧が残るため、フューエルラインを切り離す際はウエス等で覆い、燃料の飛散を防ぐ。

(a) SSTによる燃料流出防止作業

SST 09991-60100 (09991-60200)

- (1) DLC 3にSSTを接続する。
- (2) 画面表示に従って操作を行い、「アクティブテスト」-「FC/FPC制御」を選択し、フューエルポンプの作動を禁止する。
- (3) エンジンを始動し、自然に停止した後、イグニッションスイッチをOFFにする。
- (4) バッテリーの“-”ターミナルを取りはずす。



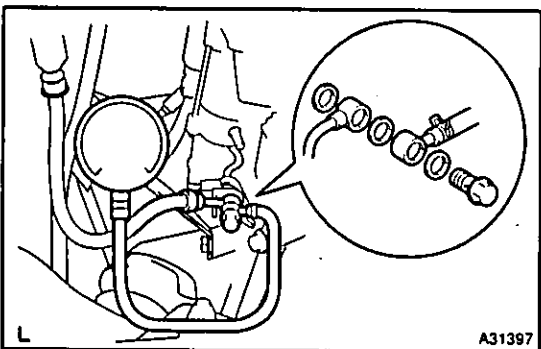
(b) サーキットオープニングリレーによる燃料流出防止作業

- (1) サーキットオープニングリレーを取りはずす。
- (2) エンジンを始動し、自然に停止した後、イグニッションスイッチをOFFにする。
- (3) バッテリーの“-”ターミナルを取りはずす。
- (4) サーキットオープニングリレーを取り付ける。

2. 燃圧点検

(a) 燃料流出防止作業

(要領はFU-1参照)



(b) EFIフューエルプレッシャーゲージ取り付け

- (1) フューエルメインホースのユニオンボルトおよびガスケットを取りはずす。

<注意>

燃料流出防止作業後もフューエルラインに若干残圧が残るため、フューエルラインを切り離す際はウエス等で覆い、燃料の飛散を防ぐ。

- (2) 新品のガスケットを介して、EFIフューエルプレッシャーゲージをユニオンボルトで取り付ける。

計器 EFIフューエルプレッシャーゲージ (TB-707)

計器 EFIフューエルプレッシャーゲージ (EFI-4T)

基準値

$T=29N \cdot m$ (300kgf·cm)

(c) 燃料漏れ点検

(要領はFU-1参照)

(d) エンジン始動

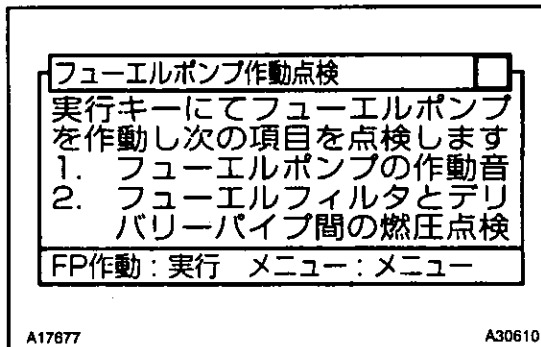
(e) 燃圧点検

- (1) アイドル回転時の燃圧を測定する。

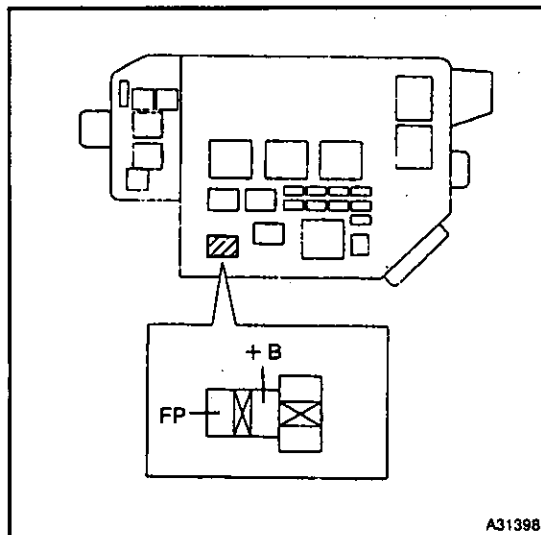
基準値

321~327kPa (3.27~3.33kgf/cm²)

- (f) 燃料流出防止作業
(要領はFU-1参照)
- (g) E F I フューエルプレッシャーゲージ取りはずし
- (1) ユニオンボルトをはずし、E F I フューエルプレッシャーゲージおよびガスケットを取りはずす。
 - (2) 新品のガスケットを介して、フューエルホースをユニオンボルトで取り付ける。
- 基準値
T = 29N・m (300kgf・cm)
- (h) 燃料漏れ点検
(要領はFU-1参照)

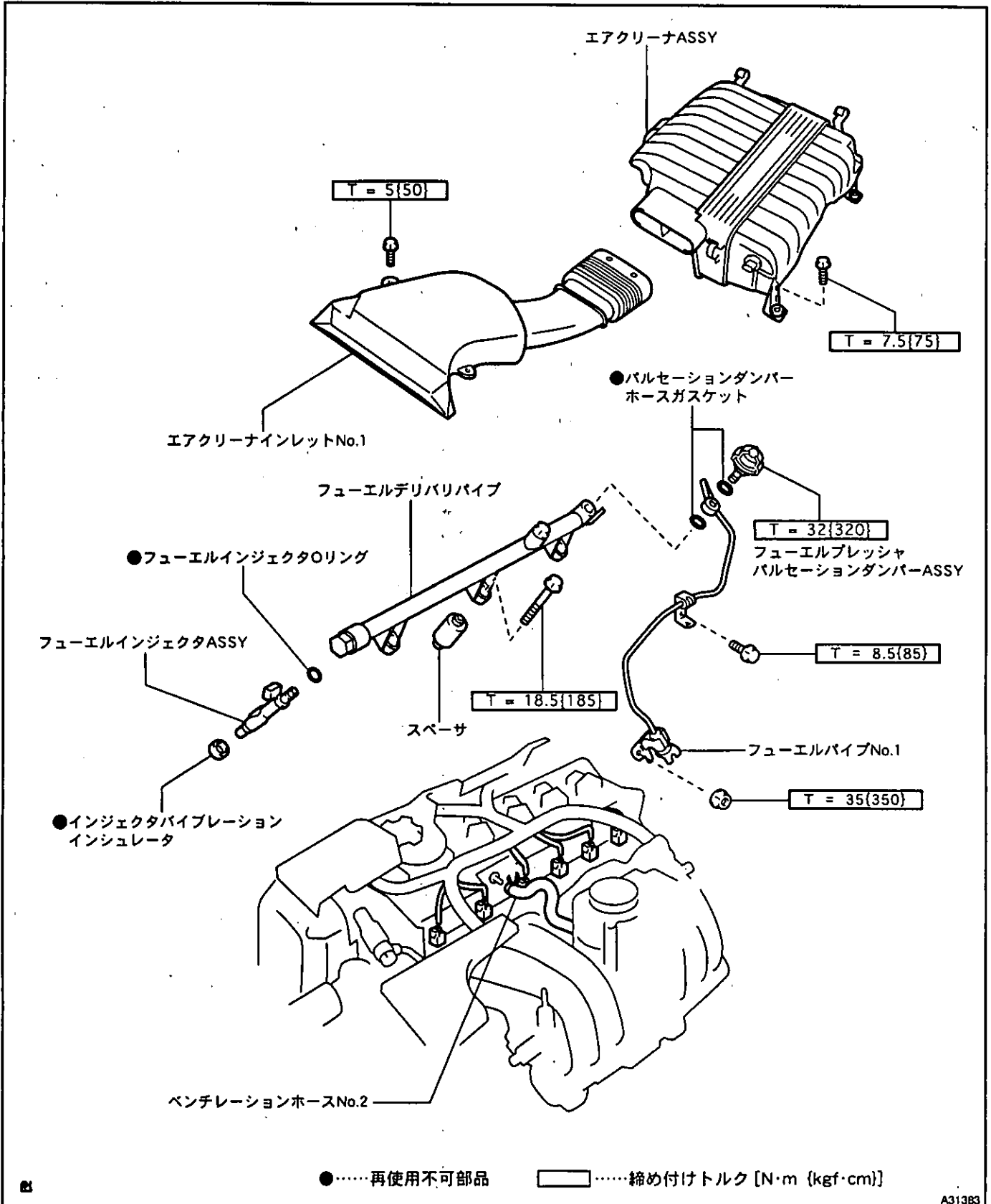


3. フューエルポンプ作動点検および燃料漏れ点検
- (a) フューエルポンプ作動点検 (診断ツールS 2000による点検)
- (1) DLC 3 に S S T を接続する。
S S T 09991-60100 (09991-60200)
 - (2) 画面表示に従って操作を行い「フューエルポンプ作動点検」画面を表示させフューエルポンプの作動を確認する。
- (b) フューエルポンプ作動点検 (サーキットオープニングリレーによる点検)
- (1) サーキットオープニングリレーを取りはずし、リレーブロック側 F P ⇄ + B 端子間と短絡する。
<注意>
短絡位置を間違えると故障の原因となるため、絶対に間違えない。
 - (2) イグニッションスイッチをONにし、フューエルポンプを作動させる。
<注意>
エンジンは始動させない。
- (c) 燃料漏れ点検
- (1) 燃圧のかかった状態で燃料系統に漏れがないことを確認する。



フューエルインジェクタASSY 構成図

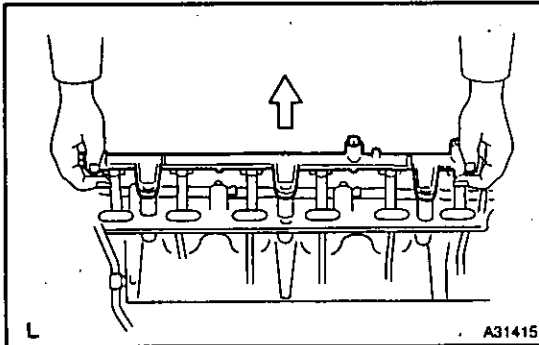
FU09-01



A31383

脱着

1. 燃料流出防止作業
(要領はFU-1参照)
2. エアクリーナインレットNo.1 取りはずし
3. エアクリーナASSY 取りはずし
4. ベンチレーションホースNo.2 切り離し
5. フューエルプレッシャパルセーションダンパーASSY 取りはずし
6. フューエルパイプNo.1 取りはずし



7. フューエルインジェクタASSY 取りはずし
 - (a) インジェクタのコネクターを切り離す。
 - (b) ボルト3本をはずし、フューエルデリバリパイプの両端を均等に持ち上げてフューエルデリバリパイプを取りはずす。
 - (c) デリバリパイプからインジェクタを取りはずす。

<注意>

取れない場合は、インジェクタを左右に回転させながらゆっくり引き抜く。

8. フューエルインジェクタASSY 取り付け
 - (a) 新品のOリングをインジェクタに取り付ける。
 - (b) Oリングにガソリンを塗布し、インジェクタを左右に回転させながらデリバリパイプに取り付ける。

油脂・その他 ガソリン [32204]

<注意>

滑らかに回転しない場合は、Oリングのかみ込みが考えられるため、インジェクタをはずして、再度Oリングを新品に取り替えて作業を行う。

- (c) インジェクタに新品のインシュレーターを取り付ける。
- (d) インジェクタをデリバリパイプに組み付いた状態でシリンダーヘッドに取り付ける。

基準値

$T = 18.5\text{N}\cdot\text{m}$ {185kgf·cm}

- (e) 取り付け後、インジェクタを左右に約45° 回転させ、違和感のないことを確認する。

9. フューエルパイプNo.1 取り付け

基準値

$T = 8.5\text{N}\cdot\text{m}$ {85kgf·cm} (M6)

$T = 35\text{N}\cdot\text{m}$ {350kgf·cm} (M8)

10. フューエルプレッシャパルセーションダンパーASSY 取り付け

- (a) 新品のガスケットを介して、パルセーションダンパーを取り付ける。

基準値

$T = 32\text{N}\cdot\text{m}$ {320kgf·cm}

11. ベンチレーションホースNo.2 取り付け

12. エアクリーナASSY 取り付け

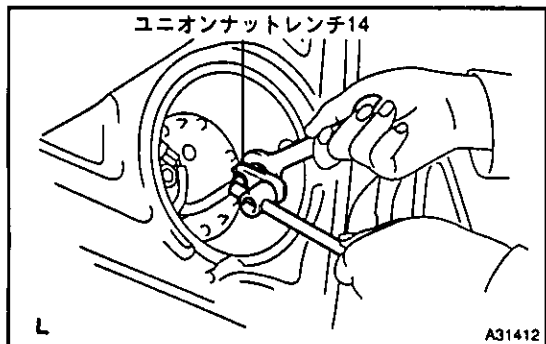
基準値

$T = 7.5\text{N}\cdot\text{m}$ {75kgf·cm}

13. エアクリーナーインレットNo.1 取り付け
基準値
T=5.0N·m {50kgf·cm}
14. 燃料漏れ点検
(要領はFU-1参照)

脱着

1. 燃料流出防止作業
(要領はFU-1参照)
2. ベンチタイプリヤシートクッションASSY取りはずし
3. ベンチタイプリヤシートバックASSY取りはずし
4. ルームパーティションカバー取りはずし



5. フューエルサクシオンチューブ取りはずし
(a) ユニオンナットレンチ14を使用して、サクシオンチューブを切り離す。

工具 ユニオンナットレンチ14 [09023-38400]

- (b) コネクターを切り離す。
- (c) スクリューをはずし、フューエルサクシオンチューブを取りはずす。
6. フューエルポンプASSY取りはずし
7. フューエルプレッシャーレギュレーターASSY取りはずし
(a) スクリューをはずしフューエルプレッシャーレギュレーターを取りはずす。

8. フューエルプレッシャーレギュレーターASSY取り付け
(a) 新品のOリングを介して、フューエルプレッシャーレギュレーターを取り付ける。

基準値

$$T = 2 \text{ N} \cdot \text{m} \text{ (20kgf} \cdot \text{cm)}$$

9. フューエルポンプASSY取り付け
10. フューエルサクシオンチューブ取り付け
(a) 新品のガスケットを介して、サクシオンチューブを取り付ける。

基準値

$$T = 3.5 \text{ N} \cdot \text{m} \text{ (35kgf} \cdot \text{cm)}$$

- (b) ユニオンナットレンチ14を使用して、サクシオンチューブを締め付ける。

工具 ユニオンナットレンチ14 [09023-38400]

基準値

$$T = 30 \text{ N} \cdot \text{m} \text{ (300kgf} \cdot \text{cm)}$$

11. ルームパーティションカバー取り付け
12. ベンチタイプリヤシートバックASSY取り付け

基準値

$$T = 7.8 \text{ N} \cdot \text{m} \text{ (80kgf} \cdot \text{cm)}$$

13. ベンチタイプリヤシートクッションASSY取り付け
14. 燃料漏れ点検
(要領はFU-1参照)

MEMO
